

たとえ死んでも… 田舎の死活問題

昨年度、秋田県内で行った調査では「免許証は死んでも返納できない、返納しない」と答えた高齢者が大半です。

病院にご本人と奥様が来られて、「なんとか認知症と診断書に書かないでほしい。運転ができなくなると妻を病院にも連れていけないし、町内会の行事にも行けなくなり、買い物もできなくなる」とのことです。

農作業をするための軽トラックやトラクターも使用できないと仕事もできませんとご夫婦で懇願されることが多々あるのです。

診断書に、うそは書けないので困ってしまいうこともあります。



東京や大阪など大都市圏では、地下鉄やバスなど公共交通機関が充実しているからいいのですが、秋田や高齢者の多い地方に行くとバスの本数も少なく、あるいはタクシーがないことは当たり前、それだけに自家用車は、日常生活の維持には欠かせない必要なものなのです。

単に免許証を返納することが、心や体にいいことなのでしょうか。免許証を返納した高齢者と免許証を保持している高齢者を比較しますと、免許証を保持している高齢者の方が認知機能の低下が起きにくいという研究結果もあるくらいです。

免許証を返納すると外出する機会が減ってしまい、うつ病や認知症、フレイルのリスクがそれだけ高くなると言えるでしょう。

どちらが正しいのか非常にむずかしい問題ではありますが、「運転に自信がなく危険だ」という方はぜひ返納することをお勧めいたします。

運転事故を起こしてしまうのは、前頭側頭型認知症の人が多いいわれます。それら以外の方は普段通りの道であれば、健康状態に気を付け、体調や天候の悪いときは決して運転をしないと心がければ、それほどトラブルを起こすことなく運転できるのではないかという話も聞いたことがあります。

平成30年の75歳以上高齢者の死亡事故を起こした運転者の分析結果をみると、（認知症のおそれ）の人の事故率は4.8%でしかなく、事故を起こしている割合が高いのは（認知機能の低下のおそれ）（認知機能の低下のおそれなし）の人の方が大半なのです。

ということは、認知症であるかどうかよりも、そのほかの要因が事故発生に関与している可能性が大きいのかもかもしれません。

啓発に「道の駅」を活用

そのため私たちは2年前より、国土交通省の方々と連携しながら「高齢者の外出促進のための道の駅の活用」という事業を始めております。その事業では、免許証更新時の認知機能検査のための研修やサポカーの試乗会、免許証を返納しても外出ができるような新たなゴーカートのような乗り物の紹介などを「道の駅」で行っております。



「道の駅」の次世代の活用法として、高齢者の交流や健康チェックを行う場所としての活用、そして運転寿命延伸の取り組みが健康寿命延伸につながるのではないかという研究を始めています。

今後、秋田で作成したモデルを埼玉県でも実施できないか交渉を始めています。道の駅で皆さまとお会いするのを楽しみにしております！

事故を起こしてからでは取り返しがつきにくいものですものね！ゆっくりと家族と相談し、自家用車に代わる移動手段を考えないといけな時代になってきたのかもかもしれません。

現在そちらの研究も行っておりますので、また機会があれば書かせていただきますね！！

謝 辞

今回の事業の展開に大きな御尽力を賜った故吉沢 仁 所長（国土交通省関東地方整備局道路部）に心からの感謝とご冥福をお祈り申し上げます。

社会福祉法人京悠会 令和3年度 決算概要

(単位：千円)

| 資金収支計算書 (C/F) | | | |
|---------------|---------|----------|---------|
| 収 入 | | 支 出 | |
| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
| 事業活動収入 | 872,599 | 事業活動支出 | 646,681 |
| 施設整備等収入 | 200 | 施設整備等支出 | 86,774 |
| その他の活動収入 | 19,335 | その他の活動支出 | 17,198 |
| | | 当期資金収支差額 | 141,481 |
| 合計 | 892,134 | 合計 | 892,134 |

| 事業活動計算書 (P/L) | | | |
|---------------|-----------|-----------|-----------|
| 収 益 | | 費 用 | |
| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
| サービス活動収益 | 867,317 | サービス活動費用 | 694,716 |
| サービス活動外収益 | 5,282 | サービス活動外費用 | 8,835 |
| 特別収益 | 147,457 | 特別費用 | 139,494 |
| | | 法人税、住民税等 | 0 |
| | | 当期活動増減差額 | 177,011 |
| 合計 | 1,020,056 | 合計 | 1,020,056 |

| 貸借対照表 (B/S) | | | |
|-------------|-----------|------------|-----------|
| 資産の部 | | 負債・純資産の部 | |
| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
| 流動資産 | 580,558 | 流動負債 | 96,140 |
| 固定資産 | 2,303,643 | 固定負債 | 709,708 |
| | | 純資産 | 2,078,353 |
| 資産の部合計 | 2,884,201 | 負債・純資産の部合計 | 2,884,201 |

| 財産目録 | | | |
|-------|-----------|------|-----------|
| 資産の部 | | 負債の部 | |
| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
| 流動資産 | 580,558 | 流動負債 | 96,140 |
| 固定資産 | 2,303,643 | 固定負債 | 709,708 |
| 資産合計 | 2,884,201 | 負債合計 | 805,848 |
| 差引純資産 | | | 2,078,353 |

真和の森



お花にも一献



お花も 私たちも こんにちは



久しぶりのビールに カンパアーーイ!



まあ！一杯どうぞ



♡母の日 感謝を込めて♡



大将の手仕事キラリと光る お寿司です 召し上がれ

ご家族の皆様へ

真和の森 副施設長 牧 すずえ

令和4年6月1日 真和の森は開設10年を迎えました。これもひとえに関係者及び施設を利用してくださっている皆様のご支援・ご愛顧の賜物と心から感謝いたしております。このコロナ禍ですが予定していましたインドネシア人の新しい実習生4名が真和の森の仲間になりました。施設内は活気づき、とても明るい雰囲気です。彼らは施設で働くことが初めてで、不安な日々を過ごしていると思いますが、職員一同一日も早く日本、施設に慣れて元気で働けるよう見守っていきたくと思っています。

また、「新型コロナウイルス」のことばを耳にして2年の月日が過ぎました。面会も未だにできず顔を忘れてしまいそうな寂しい状況が続いています。起床から食事、排泄、入浴、活動をその人にあった関わりを持って生活していますが、しかし、父、母、子供としての役割を超えることはありません。一日も早く直接面会ができる日が来ることを望んでいます。その際には、施設に来ていただき、元気な顔を見せてくださることを入居者さま同様お待ちしております。

近隣の施設ではクラスター発生情報が入って来ていました。当施設でも「コロナ陽性者が出たら？」と、不安な日々を過ごしていましたが、感染症委員会を中心に何回もデモンストレーションを重ね、職員が同じ対応ができるようマニュアルの見直しをしました。職員一同、

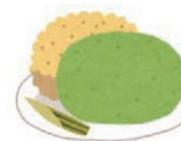
1. 三密を避ける
2. マスクをつける
3. 手洗いの励行

を合言葉に生活していますので、施設内では陽性者がでていません。一人一人の感染に対する意識が高く、日常生活で気をつけてくれているからだと自負しております。

まだまだ制限のある生活が続くと思われませんが、今年度は、認知症を持っている利用者様の対応について研修を重ね、環境の変化にも戸惑うことなく生活できるように体制を整えて行くなど、質の高い介護の提供を考えています。また、入居されている方々が、最期までこの施設で過ごしたいと希望される入居者及び家族に対し、満足していただける介護を目指し職員一同精進していきます。



やっぱり甘いものは美味しいね〜 ベッピンさんたちの楽しい笑顔



デイサービスセンター アオイ

あなたのアオイを目指して

管理マネージャー 新井 えみ子

厳しい暑さが増していく今日この頃でございます。

長らく続いてきましたコロナ禍は、今なお継続中です。その中でも、利用者様一人ひとりが安全で穏やかに過ごしていただくため様々な工夫を活かしています。

目下、夏祭りに向けて利用者様、職員一丸となって、盆踊りに練習・飾りに精を出して頑張っています。

皆々様の温かいご支援に心より御礼申し上げますと共に、今後ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。



風船バレー



アオイ号と紫陽花の家



ギャラリー見つめる運命の一打



願いを乗せてどこまでも

編集後記

毎年、花や木々は変わらない姿を見せてくれます。変わらないことも大切ですが、変わることも時には必要で大切なことだとこの2年で感じさせられました。今は、「大変」と書いて「大きく変わる」と読む日々です。

広報委員会も皆様に解りやすさを目指して、京悠会の活動や魅力を発信していきたいと思ひます。

コロナ禍の中、広報誌の発行が遅れたことを深くお詫び申し上げます。

葵クリニック

〒359-0001 埼玉県所沢市下富1202-1
TEL04-2937-5221 FAX04-2937-5220

デイサービスセンター アオイ

〒359-0001 埼玉県所沢市下富1202-1
TEL04-2937-5233 FAX04-2937-5220

障害者支援施設 円野

〒357-0011 埼玉県飯能市川崎458
TEL042-975-3300 FAX042-975-3311

特別養護老人ホーム 真和の森

〒359-0001 埼玉県所沢市下富1206-1
TEL04-2990-1133 FAX04-2990-1144

<http://www.kyoyukai.jp/>